

パソコンが使えるレベルを明確に客観的に証明!

担当スクール

資格の学校
TAC

MOS (Microsoft Office Specialist) 講座

試験概要

受験資格	特になし	合格実績 全国合格率	合格率・合格点は非公開 ※1,000点満点で550点～850点の 範囲が目安と案内されています。
------	------	---------------	--

募集要項

- ▶申込期間は延長する場合がありますので、関大生協ホームページを随時確認してください。
▶受験料については各試験団体にお問い合わせください。

講座ガイダンス

詳細はこちらからご確認ください



コース名	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料	試験日(「全国一斉試験」と「随時試験」で実施)
Word 2019 Webコース (Web講義動画:総時間約12時間、添削課題:3回)	随時開講	Web	随時受付	アカウント取得から 4か月の受講期間	29,900円	●全国一斉試験 (毎月1～2回実施／全国約30の受験地域) ●随時試験 (ほぼ毎日実施／最寄りの試験会場)
Excel 2019 Webコース (Web講義動画:総時間約13時間、添削課題:3回)						
Word 365 Webコース (Web講義動画:総時間約12時間、添削課題:3回)						
Excel 365 Webコース (Web講義動画:総時間約12時間、添削課題:3回)						

※事前収録された講義動画をWeb視聴して頂く学習スタイルです。

学習スケジュール(開講期間)

随時開講(アカウント取得から4か月の受講期間)

MOS (Microsoft Office Specialist) とは

現在全世界に普及しているMicrosoft Office製品に含まれているアプリケーション(Word・Excelなど)の利用能力を証明する認定資格です。漠然と「パソコンが使える」というのではなく、「使えるレベルを明確に客観的に」証明することができます。合格者には世界共通の「デジタル認定証」が発行されます。

MOS (Microsoft Office Specialist) 資格の学習内容(一例)

Word

文字サイズやフォントの変更、表の作成・編集、作成した文書の印刷など、Wordでの基本的な編集機能を学習します。

Excel

数式や基本的な関数の作成、セルの書式設定、グラフ作成など、Excelでの基本的な操作を学習します。

「総合的なIT力」が身につく国家資格!

担当スクール

資格の学校
TAC

ITパスポート試験対策講座

試験概要

受験資格	特になし	合格実績 全国合格率	49.9% ※2024年度4月～12月の 統計データ
------	------	---------------	----------------------------------

募集要項

- ▶申込期間は延長する場合がありますので、関大生協ホームページを随時確認してください。
▶受験料については各試験団体にお問い合わせください。

講座ガイダンス

詳細はこちらからご確認ください



コース名	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料	試験日(CBT試験)
ITパスポート試験対策 Webコース (Web講義動画:71テーマ×15分、添削課題:3回、Webトレーニング)	随時開講	Web	随時受付	アカウント取得から 6か月の受講期間	24,200円	全国の試験会場で 毎月実施

※事前収録された講義動画をWeb視聴して頂く学習スタイルです。

学習スケジュール(開講期間)

随時開講(アカウント取得から6か月の受講期間)

ITパスポートとは

ITにまつわる基礎知識が問われる国家試験です。インターネットがさまざまな分野に深く浸透している現代において「ITの基礎」は、どの業界に身を置く人にとっても必要な知識といえます。その基礎となる知識を、満遍なく身に付けることができるIT資格の「入門」という位置づけになります。

ITパスポート資格の学習内容(一例)

ITパスポート試験では、次の3種類の分野が出題されます。

ストラテジ系

ストラテジ系は企業経営に関する知識を問う分野であり、35問程度出題されます。ストラテジ系は次の3つの分類から構成されます。

- 企業と法務…企業活動や法務
- 経営戦略…経営戦略マネジメントや技術マネジメント、ビジネスインダストリ
- システム戦略…システム戦略やシステム企画

このほかにもマーケティングに関する問題が多く出題されます。とくに著作権や個人情報保護などの法務に関する出題が多いので、法律関連用語をしっかり頭に叩き込みましょう。

テクノロジー系

テクノロジー系は、コンピュータを知るうえで必要な数学の基礎やコンピュータの仕組み、アルゴリズムなどITの基礎知識を問う分野です。出題数は45問程度であり、3つの分野のなかでもっとも多く出題されます。テクノロジー系は次の分類から構成されます。

- 基礎理論…基礎理論やアルゴリズムとプログラミング
- コンピュータシステム…コンピュータ構成要素、システム構成要素、ソフトウェア、ハードウェア
- 技術要素…情報デザイン、情報メディア、データベース、ネットワーク、セキュリティ

マネジメント系

マネジメント系はシステムの開発技術やプロジェクトのマネジメント方法を問う分野であり、20問程度出題されます。マネジメント系は次の分類から構成されます。

- 開発技術…システム開発技術やソフトウェア開発管理技術
- プロジェクトマネジメント…プロジェクトマネジメント
- サービスマネジメント…サービスマネジメントやシステム監査